



味間小だより

丹波篠山市立味間小学校

令和3年1月26日発行



充実の3学期に！



3学期が始まりました。3学期は1年間のしめくくりの学期です。3か月という短い学期ですが、集中してしっかりと学習に取り組める学期でもあります。1学期2学期に取り組んだ「めあてを意識した主体的な学習」を継続しながら「さらに深めてみたい」と思えるような学習にしていきたいと思えます。味間小学校の学校教育目標「夢や目標を持ち、将来にわたって学び続ける児童の育成」の実現に向けて、子どもたちと一緒に学習活動をすすめていきます。これまで同様、ご家庭や地域の方々のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大にともない、再び緊急事態宣言が発出され、参観日等を中止せざるを得なくなり子どもたちの活躍を見ていただく機会が減少していますことを大変申し訳なく思います。しかし現状をご理解いただき、これまで通り学校でも最大限感染防止に努めていきますので、ご家庭でのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

3学期の始業式で子どもたちに話した内容を一部抜粋して掲載します。

①「早く治して学校に来てね」という気持ち

新型コロナウイルス感染症が広がっています。みなさんも、これまで通り手洗いやマスクの着用や換気など感染防止に気をつけて健康管理をしてほしいと思います。しかし、気をつけていても感染症にかかることはあります。そんなときに、感染した人に対して、その人がいやがったりつらくなるような言葉を投げかけたりするのはどうでしょうか。他の病気でも同じですが、「早く治して、元気で学校に来てね」という気持ちをみんなで持ちたいと思います。病気になれば病院で診てもらったり、身体をゆっくり休めるということに専念して、治れば元気に登校してほしいと思います。

②失敗を成長につなぐ

次に「失敗」ということについてお話しします。失敗することは誰にでもあります。私は、小学生の時、間違っ友だちのランドセルを家まで背負って帰ってしまったことがありました。みなさんも失敗はあると思います。学習中に勘違いして全然違うことを言ってしまった。休み時間遊んでいて自分のことばかり考えて、友だちを傷つけるような言葉を言ってしまったなどいろいろな出来事があると思います。しかし失敗を極端に恐れる必要はありません。失敗したと気付いたときに素直にそれを認め謝ったり、気分を切り替えたりすることのほうが大切です。特に小学生のみなさんは成長の途中です。「失敗はするものだ」と思うほうがいいのかもかもしれません。多くの失敗を是非多くの成長につなげてほしいと思います。

避難訓練

1月15日（金）避難訓練を実施しました。非常災害時の避難の仕方と経路の確認を目的に、身体的距離を十分とった上で実施しました。全校生が放送をよく聞いて素早く安全に避難することができました。あの阪神淡路大震災から26年、運動場で大震災の話と黙祷を行い、教室では、防災面から「命を守ること」についての学習を行いました。

2月の主な行事

10日(水)	PTA役員会
11日(木)	建国記念の日(祝日)
12日(金)	委員会活動
16日(火)	学校運営協議会
19日(金)	クラブ活動
23日(火)	天皇誕生日(祝日)